



平成28年12月1日発行

五小だより

12月号

小平市立小平第五小学校

ホームページ URL <http://www.kodaira.ed.jp/05kodair>

メールアドレス gakkou@05.kodaira.ed.jp

主体的・対話的で深い学びの実現

教務主幹 田代 未実子

朝晩の冷え込みも厳しくなり、なにかとあわただしい師走。今年もいよいよ残り1か月となりました。暑かった9月から始まった2学期もまとめの時期を迎え、子どもたちと成長の足跡を振り返っています。保護者の皆様には、多くの学校行事にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、ご存知の方も多くいらっしゃると思いますが、近く学習指導要領が全面改訂され、平成32年度には本格実施されます。今日は、この次期学習指導要領について少しだけお話しさせていただきたいと思います。

学習指導要領改訂の背景には、「子どもたちに、情報化やグローバル化などの急激な社会変化の中でも、未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に備えることのできる学校教育を実現する。」という大きな目標があります。「2030年の社会とその先の社会に生きる子どもに、どのような資質・能力の育成が必要なのか?」「何を知っているか、何ができるか」はもちろん「知っていること、できることをどう使うか」という資質・能力、つまり、知識を暗記することに加えて、**得た知識を目的に応じて使う力を重視した教育課程の在り方**について議論され、「何を学ぶか」という指導内容の見直しにとどまらず、「**どのように学ぶか**」「**何ができるようになるか**」まで見据えて学習指導要領等の改善を目指しました。

特に今回の改訂では大きく2つの注目すべき点があると考えます。1つ目は、小・中・高校における**英語教育の充実**です。今までの大きな違いは、高学年では、週2時間程度「外国語」教科として、「書く」英単語600~700字、「読む」等が加わります。中学年も「話す」「聞く」を中心に、週1時間程度の実施になります。

2つ目は、子どもが課題に対して主体的に学ぶ「**アクティブ・ラーニング**」の**充実**です。文部科学省では、アクティブ・ラーニングは、「**主体的・対話的で深い学び**」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的(アクティブ)に学び続けるようにすることをねらいとしています。具体的には、**【主体的な学び】** 学ぶことに興味を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる**【対話的な学び】** 子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深めることが実現できるようにする**【深い学び】** 各教科等で習得した概念や考え方を活用した「見方・考え方」を働かせ、問いを見出して解決したり、自己の考えを形成し表したり、思いを基に構想、創造したりすることに向かうことが実現できるようにする学びとされています。

学校では、これらの改訂を受け、様々な教育課程の編成を行っていきます。今回は指導内容や授業時数を削減しないため、行事の精選や土曜日の活用、長期休業期間の弾力的な活用等、今まで通りという文化が通用しなくなってくることも予想できます。しかしこれも未来を担う子どもたちのためとご理解いただきたいと思います。そして全職員一丸となって最善を尽くし、創意工夫をして参ります。どうぞこれからも、ご理解とご協力をお願いいたします。

12月の生活目標

きまりを守り、落ち着いた生活をしましょう。

五小には、誰もが気持ち良く、安全に生活するための『五小のきまり』があります。学習に関わるもの、遊びに関わるものなど、折りに触れて子どもたちと確認しています。ご家庭にも、それぞれのルールがあると思います。放課後の過ごし方や、交通ルールなどについて、ぜひ話し合ってみてください。早いもので、師走を迎えました。気ぜわしい時ではありますが、一人一人がきまりを意識し毎日を安全に過ごしていきたいものです。
(生活指導部)

学習発表会の児童の感想

1年生

- ・お客さんがいると、緊張しました。でも、声を大きく出して台詞を言いました。力をこめて言いました。
- ・大きい声が出せたときは嬉しかったです。最初は緊張したけど、みんなを見たらやる気が出てきました。
- ・始まる前は緊張したけれど頑張って言って気持ちよくなりました。やりたいという気持ちがいっぱいあったから、頑張って言えました。
- ・大成功してとっても嬉しいです。それに、お客さんに大きな拍手をしてもらって嬉しいです。
- ・始まる前はドキドキしましたが、やっている時は恥ずかしくなかったです。終わったときはもう一回やりたいなあって思いました。



2年生

- ・初めての学習発表会で少し不安だったけれど、深呼吸をして落ち着かせました。自分では1000点だと思っています。とても緊張したけれど、大成功して良かったです。
- ・自分たちで振り付けをしたり、みんなで歌を歌ったりしたのが楽しかったです。頑張ったので自信が付きました。
- ・僕は、口を大きく開けて、しっかりと多くの人に聞こえるように台詞を言いました。緊張したけどがんばりました。友達と一緒に言うのは、最初は合わせられなかったけれど、練習したらうまくできるようになりました。
- ・上手にできて、うれしかったです。4年生の学習発表会も頑張りたいです。
- ・僕は、キャプテンキックの宝物をやりました。舞台上がる瞬間に、昨日（児童鑑賞日）の5年生の歌を思い出し、あのように歌いたいなと思いました。自分の台詞の時、ちょっと緊張して間違えましたが、楽しくできました。
- ・世界一楽しい学習発表会でした。自分の台詞と歌がすごい思い出になりました。忘れないように宝物にします。

3年生

- ・私は木もやりました。練習の時は、手が疲れて、すぐに手を曲げたりしていました。でも、リハーサルや本番は、手を曲げずにできました。「何事も、本気を出せばできるんだな。」と思いました。
- ・山の精の役で、数人でおどるとき、すごくすごくはずかしかったけど、少しでも自分を変えようとしてやったら、自分から先に出ることができました。妖精だから、スキップだけでなく、ターンやジャンプ、そして背伸びをして、飛んでいるようにしました。
- ・自分の表現が上手くいかなくて苦しかった日も、上手にできた日も、必ず1つはやることを覚えました。毎日こつこつやるのが大切だと思いました。
- ・よりきれいに見えるように、指先まで意識して高く表現できて良かったです。音楽に合わせて、川の流れを速めたり遅めたりすることができました。
- ・練習は難しくて大変でしたが、だんだん練習をしてできるようになってきました。リハーサルの時には、「これは本番だ」って思いながら練習しました。本番を意識して練習したので、本番では楽しく表現することができました。
- ・練習と本番を比べると、すごく上手になったと思います。みんなで協力した成果だと思いました。緊張したけど、頑張っ素早く・元気に・大きな声で演技しました。しっかり身体全体で鬼が怒っているところ、大工が怖がっているところを表現できました。

さくら学級

- ・朝起きた時、やる気がありました。練習通りにやろう！と思いました。劇をしている時は緊張しました。お客さんが見ているから緊張しました。でも頑張っいい声を出しました。終わったとき嬉しかったです。見てくれて嬉しかったです。
- ・起きた時緊張していました。劇をしている時も緊張しました。いっぱい人がいました。それでも楽しかったです。リコーダーをきちんと吹くことができました。拍手を聞いて嬉しかったです。
- ・待っている時、劇をすることが楽しみでした。大きな声を出すことができました。楽しかったです。またやりたいです。
- ・大きな声を出そうと思っていました。頑張ったので大きな声が出せました。練習通りにできて、楽しかったです。
- ・待っている時、すごく緊張しました。劇をしている時、大きな声を出したら緊張がなくなりました。ほっとしました。

4年生

- ・自分の役を振り返ってよかったところは、大きい声で動きも大きくできたところです。
- ・できるだけ大きな声を出したら思った以上にいろいろな場面で笑いが起きました。
- ・セリフは少ないけど緊張しました。自分の中では大きな声で言えました。
- ・練習のときも少し、はずかしかったけど練習を繰り返したらはずかしくなくなりました。本番ではもっと大きな声が出せたので良かったです。

- ・待つときもしゃべらずに前を向いて座っていたので気持ちよく自分たちの発表が終わりました。
- ・今日はお休みの人の分までいいました。自分のセリフだけでなく、人の分まで覚えるのは大変でした。練習をどんどんやっていくうちに簡単にいえるようになりました。



5年生

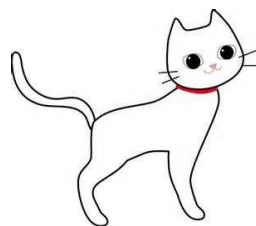
- ・これが小学校生活最後の学習発表会だから「有終の美を飾ろう」と思いました。退場しながら心の中で、やり遂げられたなと思えました。練習の時より上手にでき、達成感を味わえました。
- ・小学校生活最後の表現発表集会を終えて「これで最後か。」と思うと悲しい気持ちになりましたが、「魔法をすてたマジョリン」の内容にふさわしく、五年生全員の心がひとつになって終わることができたので、やりきったぞという気持ちでした。
- ・自分が本当に成功させたいという気持ちが自分を育てたんだなと思えました。そして最後の歌のときに心がすごくいい気持ちでした。みんな笑顔があふれていたのが良かったです。

- ・本番は今までの発表で出したことのないくらい大きな声で自分のせりふを言うことができました。今回の学習発表会のことは忘れないようにしたいです。
- ・今回の学習発表会は、今までで一番よかったと思えました。特に、最後の全員の歌はとても良かったです。
- ・練習の時は恥ずかしい気持ちがあり、うまく表現できなかったけど、練習を重ねていくと恥ずかしさもなくなり自分で表現を考えて演じることができました。
- ・友達に教えてもらったりして、セリフを覚えることができました。本番では上手に歌えて、学年全員でやりきることができました。

6年生

- ・学習発表会当日。給食が終わり、全校のみんなが体育館にどんどん入ってくる。これが学習発表会なのかと思うほど、当日は緊張していなかった。逆に、緊張しなすぎて怖いくらいだ。いつの間にか、体育館は人でうまっていた。ブザーが鳴った。リハーサルの日と同じように「がんばろう」と言い合った。がんばろう、最高の思い出をつくろう、一つになろう、六年生全員で。
- ・今、幕が開いた。スポットライトが僕を照らす。視線が僕に集まった。僕は必死に演技した。大声を出し、大きく演技した。体育館は僕と一つになった。演技が終わったあと、僕はすがすがしい気分だった。正面のライト、左右のライトが消えた瞬間、拍手が起きる。今までの努力が報われた。人に喜んでもらえることが、どんなに嬉しいか改めて気付いた。

- ・私は、一つのことを意識しました。それは、台詞がないときの動きです。自分がセリフを言わないときに、どれだけ自然な動きができるかを意識しました。初めは、やろうと思っても恥ずかしさに負けてしまい、単調になってしまうことが多くありました。しかし、練習をしていくうちに、不思議とその恥ずかしさはなくなり、自然な動きができるようになっていました。きっとそれは、まわりの人たちが自然な動きをやり始めたからではないかと考えました。



12月の予定

日	曜	児童に関する行事等 (): 学年 ○: 校時	1日の時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	安全指導 委員会 ★	5	5	5	5	6	6
2	金	連合音楽会(6) 四校交流会(さくら) 保護者会(2、4、5) 読書旬間終	5	5	5	5	5	6
3	土							
4	日							
5	月	保護者会(1、3、6、さ) 持久走旬間始	5	5	5	6	6	5
6	火	クラブ ユニセフ募金①	5	5	5	6	6	6
7	水	ユニセフ募金②	5	5	5	5	5	5
8	木	避難訓練 ユニセフ募金③ ★	5	6	6	6	6	6
9	金	表現発表集会(さ) 掃除なし	5	5	5	5	5	5
10	土							
11	日							
12	月		5	5	6	6	6	6
13	火	社会科見学(6)	5	5	5	5	5	6
14	水		5	5	5	5	5	5
15	木	歯科検診(全) ★	5	6	6	6	6	6
16	金	表現発表集会(2) 持久走旬間終	5	5	5	6	6	6
17	土							
18	日							
19	月		5	5	6	6	6	6
20	火	キャリア教育(6) ①②	5	5	5	5	5	5
21	水	給食(終)	5	5	5	5	5	5
22	木	終業式 特別時程	4	4	4	4	4	4
23	金	天皇誕生日						
24	土							
25	日							
26	月	冬季休業日(始)						
27	火							
28	水							
29	木							
30	金							
31	土							

★スクールカウンセラー来校日 石川 泰先生 が来校します。

※ 12月6日～8日、代表委員会が中心となってユニセフ募金を実施します。

3学期始業式

平成29年1月10日(火) 通常登校

給食なし 4時間授業(特別時程)

下校 12時15分頃

